

# 全国で育てた 苗木を植える

## 女川小児童ら

被災地で緑を再生させようと、女川町で25日、全国139の学校と保育園で育

てたドウダンツツジの苗木1千本を、地元の小中学生らが植えた。復興を願って子どもたちが育てた苗木を被災地に植える「緑のバトン運動」（朝日新聞社など主催）の一環としてであった。



参加したのは、女川小3年の児童33人や、女川中の緑化委員会のメンバー。「おおきくなってね あやかより」といったメッセージがついた苗木もあり、子どもたちは一本ずついいねいに植えた。

3本植えた後、じょうろで水をかけて回った安藤華穂さん（8）は「上手にできました。ちゃんと育ててほしい」と満足げだった。

29日には岩沼市でも、全国123の学校などで育てたシロタモなどを、市立玉浦中の生徒らが植える。